



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会社名 中外 鉱 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 芳賀 一利
(コード番号 1 4 9 1 東証二部)
問合せ先 IRセンター室長 桜 庭 勲
(T E L . 0 3 - 3 2 0 1 - 1 5 4 1)

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 11 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	47,700	470	410	110	0.38
今回発表実績 (B)	62,501	146	74	△92	△0.32
増 減 額 (B-A)	14,801	△324	△336	△202	
増 減 率 (%)	31.0	△68.9	△82.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	29,188	△204	△271	△483	△1.67

2. 差異の理由

平成 29 年 3 月期通期連結業績につきましては、主力の貴金属事業において金地金の取引高が増加したことから 136 億 1 千万円売上高が前回予想を大幅に上回りました。

他方、住宅、事業用地等の取得激化による苦戦から不動産事業が 3 億 7 千万円、英国の欧州連合離脱問題に端を発した円高の進行に加え、中国市場の回復の遅れ等が中古工作機械業界にも影響し機械事業が 5 億 8 千万円、東京商品取引所東京金先物取引による収益が予想を下回り投資事業が 4 億円、それぞれ売上高が前回予想を下回ったことが影響し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想値を下回りました。

以上